

『はなやか関西～文化首都年～2013「関西の食文化」』 学生アイデア(プレゼンテーション)の募集について

○ 趣旨

平成 25 年度に実施する『はなやか関西～文化首都年～2013「関西の食文化」』は、関西各地から 42 件の取組参加があり、「関西の食文化」のテーマで、ひとつづくり・ものづくり・地域づくりに展開されることになっています。

文化首都圏として重要な『日本食文化の源泉としての「関西の食文化」』を新しい世代に受け継ぐためには、取組の対象を若年層にも広げる必要があります。

このため、『「関西の食文化」の魅力発信』をテーマとして、関西各地の観光・地域づくり・健康と食・食育等の研究に取り組む学生に、実践につながるアイデアを提案していただき、「文化首都圏・関西」づくりに新鮮な意見を取り込むこととします。

○ 学生に求めるもの・アイデア

「関西の食文化」の魅力発信（観光・地域づくり・健康と食・食育等）に関する研究発表

* 本事業における「関西の食文化」の定義

関西各地には、古事記・日本書紀・万葉集・枕草子・源氏物語らに代表される古典や歴史書にも登場するような、日本食文化の原点ともいえる古くからの食材や伝承・伝統料理が今も数多く存在します。

このように、日本食文化のなかでも関西に起源のあるもの・ゆかりの深いものについてその歴史を紐解き、日本人の美意識や生活習慣にも影響を及ぼしてきた「日本食文化の源泉としての関西の魅力」を、国内はもちろんのこと国外に向けても発信していくこととしています。

日本食文化のうち関西に起源を持つ又はゆかりの深いものとして、①各年代の代表的料理・習俗変化等②昆布だし文化③発酵食文化④小麦粉文化⑤日本酒文化の5つのジャンルを取り上げていますので、これらに關係する素材をテーマとしてください。

○ アイデア披露の場

平成 26 年 2 月開催予定の『“はなやか関西”～関西ブランド「関西の食文化」シンポジウム(仮称)』において学生研究発表を予定。

予備審査を通過した3～4団体により、プレゼンテーションを行っていただきます。事務局にてPC、プロジェクターは用意致します。発表方法には特に定めはございません。

当日の発表は、持ち時間10分程度でお願いします。

なお、予備審査を通過した学校には、発表会場(大阪市内)までの交通費を支給します。(1校あたり4名まで)

○ 何を評価軸にするのか

「日本食文化の源泉としての関西の魅力」をアピールできているか、「文化首都圏・関西」のイメージづくりに役立つか、地域づくり・地域振興につながるか など

○ 提出要領(添付書類)及びスケジュール

(1) 企画はパワーポイントで作成し、PDFファイルで提出してください。

(2) 企画は記憶媒体(CD-ROM等)を提出してください。

(3) (2)に企画名を記入し提出してください。

※ 平成 25 年 12 月 25 日(水)提案〆切、審査(1月中旬)、シンポジウムにて研究発表(2月)

お問い合わせ先: はなやか関西～文化首都年～2013「関西の食文化」実行委員会
(近畿地方整備局建政部計画管理課)

〒540-8586 大阪府中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館

TEL: 06-6942-1056(直通) FAX: 06-6942-3912 担当: 圓尾・矢野・濱詰

メールアドレス hanayaka-kansai@kkr.mlit.go.jp